

# 12月 強化部だより

## 強化部関係行事

18日(土)	女子強化練習	14:00～	松江 県立武道館
18日(土)	若手指定選手強化練習会	17:00～	松江 県立武道館

## 強化関連行事

5日(日)	中四国中学校選抜剣道大会	仁多 奥出雲町体育館
11日～12日	島根県高校剣道新人戦	松江 総合体育館

## その他

25日(木)	トップリーグ	試合結果	警察学校体育館
	教員 2(4) — (2) 1	刑務所	島大2(4) — (5) 3 警察
	警察 4(6) — (1) 0	出雲	島大0(0) — (6) 4 刑務所
	次回予定		
	出雲 — 教員	刑務所 — 松江	
	松江 — 教員		

## 65回国民体育大会(千葉国体)の強化について

強化部長 小村美正

### 1 今年度の強化方針と取り組みについて

#### <成年>

毎月の若手強化練習会、島根剣道トップリーグ(警察・刑務所・教員・島根大学・松江地区剣連・出雲地区剣連)を開催した。また、女子は毎週定期的な練習会を実施し強化を図った。

#### <少年>

各高校単位で県内合宿、県外遠征を実施して競技力向上を目指した。特に、大社高校は強化指定校として重点的に強化を図った。

### 2 第65回国民体育大会(中国ブロック大会)の成果と反省

#### <成年男子>

今年度は警察官3名と刑務官・教員でメンバーを組み、それぞれの所属で練習時間を確保して取り組むことができた。勤務・地域・年齢差などの関係で全員が集まって練習に取り組むことは、非常に困難であった。国体出場者の相手をする選手の確保や、まとまった練習時間の確保などが今後の大きな課題と思われる。

#### <成年女子>

今年度は警察官、教員、講師で本大会出場を目標に取り組んだ。今年度はやや力不足の試合内容であった。20代の選手が非常に少ないので、大学生の(ふるさと選手)予選参加者を増やし、全体のレベルアップを目指したい。30代、40代は、薈会(剣道クラブチーム)の練習会、剣道連盟の盟強化練習会など定期的な練習を実施している。「継続は力なり」いずれは成果が表れると信じ、今の方針で強化を続けたい。

#### <少年男子>

大社高校5名单独チームでブロック大会に臨んだ。昨年秋の段階では戦力的にかなり厳しい状態であったが、多くの県外遠征を重ね、地力をつけることができた。2年生3名という若いチームではあったが、ブロック突破まであと一息のところまで迫ることができた。敗れた岡山県には島根県出身の2名選手がおり、県外流失を剣連としても真剣に考える時期が来たように思われる。

#### <少年女子>

インターハイ3位の大社高校生3名、出雲商業高校生2名でブロックに臨んだ。どの試合も大将戦にもつれ込む混戦となった。しかし、昨年度の中国大会優勝者で、今年度のインターハイ優秀選手の調子が上がらず、残念な結果となってしまった。現在、中学校のレベルアップが確実に進んでいるので今後の活躍に期待したい。(次回へ)